

コソボの平和復興、地方開発担当官を招聘 復興・地域経済活性化のための取り組みを学ぶ

少数民族セルビア系と多数民族アルバニア系が国民の大半を占めるコソボ共和国。両民族の共存は歴史的な課題であり、近年では1990年の武力闘争開始、NATO空爆、国連による暫定行政と両民族の避難民化・帰還のプロセスを経て、現在も両民族の共生、平和・経済復興の道を歩んでいる状況です。

JICA中国は、7月22日から8月7日までの16日間、コソボの中央省庁、地方政府、民間団体で平和復興・地方開発に携わる担当官を招聘し、「コソボ コミュニティ開発を通じた生計向上と信頼醸成」研修を実施します。

研修員は、帰国後のコソボの平和復興・地域経済振興の活動推進に向け、広島県では、平和都市ヒロシマの歩み、市民と行政の協働による復興プロセスの経験を学ぶほか、徳島県、山梨県では地域特産品の販売促進など地方経済振興の取り組みも学ぶ予定です。

ぜひ、取材をご検討ください。**なお、取材いただける場合は、お手数ですが、下記問い合わせ先まで事前連絡をお願い致します。**

【研修概要】

- 1.研修コース名：コソボ「コミュニティ開発を通じた生計向上と信頼醸成」
- 2.招聘国：コソボ
- 3.研修目的：日本における平和復興のプロセスや地域経済振興を学ぶことで、コソボの各セクター（中央、地方、民間）において、民族の共存や地域振興に向けた政策立案、コミュニティ開発事業の活動計画を策定できるようにする。
- 4.研修期間：2018年7月22日（日）来日～8月7日（火）離日
- 5.研修場所：広島県、徳島県、山梨県等

【広島県での研修の概要】

7月24日（火） 於：広島国際会議場 3階研修室	
9：30～11：00	講義：平和都市ヒロシマの歩み 講師：広島ユネスコ協会 副会長 藤井 正一氏
11：10～12：30	広島平和記念資料館、平和記念公園訪問
14：00～16：00	講義：日本の地方行政について 講師：JICA国際協力専門員 清家 政信氏
7月25日（水） 於：平田観光農園	
09：30～11：00	講義：多角的な観光農園経営 講師：（有）平田観光農園 取締役会長 平田 克明氏
11：00～12：30	講義・視察：平田観光農園の取組視察

以上

【本件に関する問い合わせ・申込み先】

JICA中国 研修業務課 担当：八里
TEL:082-421-6305 FAX:082-420-8082
E-mail:Hachiri.Sunao@jica.go.jp

地域から世界へ、世界から地域へ
元気をつなぐ JICA 中国

JICA 中国ウェブサイト

